



子ども文庫



「親子のための 絵本の部屋hippo」

毎週土曜日pm1:00～pm5:00開設



子どもたち、妊婦さん、子育て中のお父さんお母さん、絵本の好きな大人の方、ゆっくりと本の世界が楽しめます。週替わりの工作も人気です。



スタッフによる読み聞かせ、本の紹介もあります。貸出もスタートします。

おはなし会の予定

毎週第4土曜日
おはなし会開催
(pm2:00～pm3:00)



7/2
(日)

申込不要!

おはなしおばさん &よねやんのコラボイベント

am10:00～pm3:00

子ども文庫1Fと2Fにておはなしおばさんでお馴染みの藤田浩子さんと一声社の米山さん、ヒッポスタッフが対面実演をします！一声社さんの特別販売もあります！



8/5
(土)

★夏休みわくわく講座★ どちらも要申込!

フラワーアレンジメント pm2:00～pm3:00

先着申込み定員6名 参加費無料
対象は小学生、未就学児は保護者同伴で
講師はヒッポスタッフ(有古流・大観流 松禹会資格)

8/12
(土)

読書感想文の書き方講座 pm2:00～pm3:00

先着申込み定員6名 参加費無料
対象は小学生 講師はヒッポスタッフ(有司書資格)
申込み先:hipohipo_land@yahoo.co.jp 090-9291-8078



New! 新コーナー
「手作り品の販売コーナー」
はじめます!
子育て中でも社会参加したい!そんなパパ、
ママの手作り品の販売を応援します!
1かご1年間設置できます。
(委託管理費1かご300円)

子ども文庫「親子のための絵本の部屋hippo」

- アクセス 浅草線馬込駅下車7分 〒143-0025大田区南馬込1-29-8
東急バス長遠寺下車徒歩3分
- 運営・問い合わせ先 NPO法人読み聞かせネットワークヒッポ



E-mail:hipohipo_land@yahoo.co.jp
HP: http://hipohipo.starfree.jp/index.html
Twitter http://twitter.com/hipohipo_land
FB: http://www.facebook.com/manami.kondou.3



協力: (株)一声社 〒125-0033 東京都葛飾区東水元2-13-1
ティール・グリーンinシード・ヴィレッジ〒146-0083 大田区千鳥2-30-1



大田区地域力応援基金助成事業
(2009年～2012年, 2015年, 2016年)



Q. 子ども文庫「親子のための絵本の部屋hippo」とは？

A. 多様な子どもたち・妊婦さん・子育て世代のお父さん、お母さん、絵本の好きな大人の方を対象とした NPO法人読み聞かせネットワークヒッポが運営する子ども文庫です。経験豊富なスタッフが絵本の読み聞かせやおすすめ本の紹介をしたり、工作遊び・折り紙遊びもします。



毎週土曜日pm.1:00～pm.5:00開設。毎月第四土曜日のおはなし会（pm2:00～pm3:00）を実施。絵本・児童書は1000冊以上。誰もが安心して過ごせる居場所づくりを目指した無料のコミュニティスペースです。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

お客様の声より



初めて来たとしても楽しかったようで、1週間ずっと次はいつなの？と言ってました。

図書館では遠慮があるため、このような場所があっても嬉しい。

楽しい絵本に囲まれて何時間でも居れそうです。雰囲気も居心地もよくて幸せでした。

パパ、ママにとっても家庭でも児童館でもないサードプレイスになっていて、素敵な文庫ですね。

この文庫は、東京都福祉保健財団の「子供が輝く東京・応援事業」の助成事業として運営します。
事業名：本でつながる！本で笑顔に生きる！子育て応援プロジェクト ～すべての子どもたちのために

Q. NPO法人読み聞かせネットワークヒッポとは？

A. 主に大田区で子どもの読書推進活動・ボランティア育成事業を行っている法人です。

正会員は22人 ヒッポ通信会員は608人

— これまでの主な事業活動（主催・共催・交流事業は大小760、参加・交流した人数は約36000人）

- ・大田区家庭・地域教育力向上事業
- ・地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成・ステップアップ助成）
- ・子どもゆめ基金助成事業
- ・福島県地域づくり総合支援事業（ふるさと・きずな維持・再生支援事業）
- ・大田区社会福祉協議会助成事業
- ・子供が輝く東京・応援事業
- ・JPIC本だなプロジェクト事業 など



読み聞かせへのヒッポの想い

2005年、読み聞かせボランティア同士の交流・情報交換を目的とした、読み聞かせボランティア交流会「ヒッポ」が発足しました。

その後、多くの講座・講演会・絵本ライブなどを開催し、子どもたちの読書を支援し、ボランティアの育成、学校図書館の整備事業を行ってきました。

2015年、法人格を取得し、特定非営利活動法人読み聞かせネットワークヒッポとなりました。

ヒッポの事業活動は、子どもの読書を支援し、読書を通じた地域社会の発展と子どもの健全育成を目的としています。

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め想像力を豊かにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで欠くことのできないものです。

ヒッポは、地域社会の担い手として、子どもの心を豊かに形成する読み聞かせ活動を、家庭・地域・学校に広めていき、読み聞かせボランティアの育成も合わせて行っています。

また、子どもの読書環境をより良くするために学校図書館を整備し、学校図書館に関わるボランティアの育成も行っています。

